連立方程式① 加減法（たす・ひく）

中2／文字を1つ消して解く 6問

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

きまり　消したい文字の係数を見て、たすかひくかを決める

れい（上の式を①、下の式を②とよぶ）

①	x	$+2y$	$=$	7
②	$3x$	$-2y$	$=$	5
①＋②	$4x$		$=$	12

$x=3$ を ① に入れて　$3+2y=7$ → $y=2$

たす　係数が 反対の符号（+2 と −2）

ひく　係数が 同じ符号（+2 と +2）

・ひくときは、引く式の 全部の項の符号が変わる
・文字が1つ消えたら、1つの文字の方程式になる
・求めた文字を もとの式に入れて、もう1つを求める

次の連立方程式を、加減法で解きなさい。まず、消したい文字の係数を見て、たすかひくかを決めます。答えが出たら、もとの式に入れて確かめましょう。（答えは x と y の両方を書く）

問1　$\begin{cases} 2x-4y=6 \\ -2x-5y=30 \end{cases}$　$x=$ □　$y=$ □

とき方

問2　$\begin{cases} 2x+4y=2 \\ 2x-4y=-14 \end{cases}$　$x=$ □　$y=$ □

とき方

問3　$\begin{cases} x+3y=16 \\ 4x+3y=19 \end{cases}$　$x=$ □　$y=$ □

とき方

問4　$\begin{cases} x-y=4 \\ x+5y=-14 \end{cases}$　$x=$ □　$y=$ □

とき方

問5　$\begin{cases} 2x-3y=14 \\ -2x+2y=-8 \end{cases}$　$x=$ □　$y=$ □

とき方

問6　$\begin{cases} 3x+3y=-21 \\ x+3y=-13 \end{cases}$　$x=$ □　$y=$ □

とき方

見直し　□ たすかひくかを先に決めた　□ 答えを もとの式に入れて 確かめた　まちがい（　　）問

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「連立方程式」のプリント一覧がひらきます